



# まねん

第46号

平成31年  
1月★日

## 平成最後の年を迎えて

病院長 宮本 勝也

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。今年の十二支は亥です。干支は草木の成長に例えられますが、最後の亥は葉も花も散って種に生命を引き継いだ状態で、翌年から始まる次の種の成長に備えて、じっと内部にエネルギーを蓄える時期とのことで、組織においては人材育成や設備投資、財務基盤を固めるなど、外に向けての活動ではなく、内部の充実を心がけると良い年だそうです。今年は平成最後の年です。新たな時代に向けて当院もしっかりとした土台を作りたいと思います。

昨年4月に当院の今後の5カ年計画、第3次中期計画を作成しました。当院の柱は消化器センターを中心とした急性期医療と地域包括

ケア病棟を中心とした地域医療への貢献です。消化器センターは開設して2年半が過ぎました。皆様のお陰で順調に経過して

います。今年2月には念願の内視鏡センターが完成して、患者さんに優しい環境で検査や治療が出来るようになります。ただしハード面が良くなってもソフト面が良くならないと患者さんのためにはなりません。この機会に効率的な運用の仕方やサービス向上についても見直しをしたいと思います。

地域医療への貢献として、急性期医療が終了した後の在宅復帰支援、在宅療養中の緊急



対応、がんに対する緩和ケアや在宅介護者の休息のためのレスパイト入院などを目的とする地域包括ケア病棟を運営しています。まだ、認知度が低いのか病棟は空いています。是非かかりつけの先生と相談していただき、連携室に連絡していただければと思います。

今年の職員の目標は「アウトカム志向」としました。我々すべての医療者は患者さんに対して色々な形で介入しています。当然、早く元気になっていただきたいとの思いからですが、それが形骸化していないか、加算をとるためだけになっていないかをもう一度見つ

め直したいと思います。

高齢者が非常に多い状況にあって、患者さんの機能を温存しつつ治療を行うことは非常に困難なことですが、手術がうまくいっても寝たきりになっては意味がありませんし、出来るだけ在宅から来られた方は在宅に帰っていただきたいと思います。医療の成果（アウトカム）はお金ではなく、本当に患者さんのためになっているかという原点を、職員みんなで大切にしていきたいと思いますので、本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

## 消化器センターだより(No.6)

消化器センター長 二宮 基樹

### 自動運転と 人工知能支援手術



自動運転が近い将来始まりそうです。限られたスペースの道には信号や数々の標識があり、様々な乗り物が走り、老若男女あらゆる種類の人達が各人各様の意思を持って歩いています。その複雑性の中で、運転手は座っているだけで車が“正しく”運転してくれると言うのです。一昔前には考えられもしなかったことが近い将来に現実化しそうです。

確かに、長距離運転の運転手や判断能力の衰えた高齢者には吉報でしょう。しかし、人や車の予測できない動きや天候の急変などによる道路状況の変化にどこまで対応できるのでしょうか。自動運転には実践において数々のレベルがあるようですが、一抹の不安はつきまといます。

同じような流れが外科手術の領域にも押し寄せようとしてきています。手術に人工知能、すなわちAIが導入されようとしているのです。ロボット手術はすでにあります。しかし、これは100%外科医の頭脳と手が手術を行い、手術ロボットという医療機器はそれをやりやすくしているだけです。

ところが、AI支援手術ではAIがCTなどの画像データから得られる臓器や血管の位置関係を手術中にスタッフに提供するだけでなく、入力された膨大なデータを瞬時に解析し、術者に切るラインや手術手順を提示したりしそうなのです。

人間である外科医を指示する医療機器が初めて登場しそうなのです。行き着く先は車の自動運転のようにAIが押し進める手術であり、外科医は傍らでその推移を見守る役割となるのかもしれませんが。

外科医はいままで匠を目指して、徒弟制度の中で耐えながらひたすら技を磨いてきました。しかし、将来的にはそのような数少ない匠を生み出すような世界から離れて、標準的な手術ができる体系を構築していくことになることなのでしょう。

「会心の手術だった」と感慨にふける外科医は居なくなり、「(AIに)示された通りの手術ができた」と安堵する外科医が多くなることなのでしょう。

ひとつの疑問は、それでは誰がどこで新しい手術技術の開発をしていくのでしょうか。AIは過去の膨大な蓄積されたデータを分析しそれを安全に成し遂げることを指導できても、新しい術式を開発することはできません。

手先の器用な日本人外科医は次々と新しい技術や術式を開発し、医療技術の分野で多くの貢献を世界になしてきました。それは、この先どうなっていくのでしょうか。AI支援手術は意外にも過去を向き未来に視点がないように思えます。

AI支援は有効だと思われます。しかし、将来的にAI主導となった時に、それは本当に患者本位のツールとして存在するのでしょうか。医療論理が企業論理に凌駕されていることになりはしないのでしょうか。

自動運転と人工知能主導手術、まるで異なる分野のふたつの話題が私にはとても近似して見えるのです。機器やシステムを上手に利用するのか、それともそれらに頼り切るのか。対峙する相手として姿、形のないAIという不思議の存在が眼前に大きく立ちはだかっているように思えるのです。





# 地域包括ケア病棟

H30年度 8病棟キャッチフレーズ

「手を当てる

心でつなぐ看護連携」



8病棟は平成27年4月より地域包括ケア病棟としてスタートしました。

地域包括ケア病棟とは、急性期の入院治療を経過し、病状が改善・安定している患者さんで、退院後の在宅や施設での生活に不安がある方に、もう少し当院に入院してもらい社会復帰できるようにリハビリや退院支援を行うことを目的とした病棟です。また、在宅で生活している患者さんの急性増悪等を受け入れるサブアキュート機能やレスパイト入院、白内障手術も携わっています。

※入院期間は原則60日までを目標とし、退院調整を行っています。

8病棟は栗栖師長を中心に、宮瀬主任、藤井主任を始め、看護師20名、看護補助者8名、クラーク1名、入・退院支援看護師、社会福祉士で構成されています。退院支援に向けて、リハビリ部門とも大きく連携しています。



患者さんやご家族の笑顔がみんなの力になっています。

患者さんやご家族が望む生活復帰できるように、他職種と協力し頑張っています。

## < 病棟活動 >

**チームメディスン**

ほとんどの患者様が  
看護師管理!

- \* 内服棚の5S
- \* 内服管理体制の整理

**チームつなぐ**

退院指導用の  
みんなのパンフレット  
作成!!

(吸引・胃ろう注入ver)

# 地域包括ケア病棟の1日

8時

○ 朝のミーティング



8時30分

○ 回診・点滴  
○ 看護補助者とのミーティング



9時

○ 排泄介助 ケア

10時

○ 入院・転入受け入れ  
○ リハビリ送迎



11時

○ 各種カンファレンス



食事の前は、  
みんなで体操♪  
体をほぐして、  
しっかり食べましょう!!



11時30分

○ 食事準備（内服薬準備）  
○ 摂食嚥下訓練

12時

○ 食事介助

13時

○ 食後の口腔ケア



## カンファレンス日程

月曜日 退院支援カンファレンス  
火曜日 NSTカンファレンス、褥瘡回診  
地域包括支援カンファレンス  
水曜日 リハビリカンファレンス  
木曜日 認知症カンファレンス

15時

○ 排泄介助 ケア  
○ リハビリ送迎  
○ 環境整備

16時

○ 夕飯の準備開始  
(口腔ケア等)!!

# 広島記念病院「理念」及び「憲章」

## 理 念

患者の皆様が、安心して受診できる、やすらぎの環境及び満足と信頼が得られる最良の医療サービスを提供する。

## 憲 章

1. 私達は、「癒しの心」を医療の心として職務に専念します。
2. 私達は、患者様の人権と意思を最大限に尊重し、納得と同意に基づいた全人的医療を目指します。
3. 私達は、日々自己研鑽に励み、良質で温もりのある、地域に密着した医療を心がけます。
4. 私達は、地域医療体系に参加し各々の持てる機能の連携により、より合理的で効率的な良質の医療に努めます。

### 地域医療連携室

TEL 082 (503) 0730

FAX 082 (503) 1010

代表 広島記念病院

TEL 082 (292) 1271

FAX 082 (292) 8175

内科・外科

FAX 082 (503) 0722

婦人科・小児科

FAX 082 (503) 0723

耳鼻科・皮膚科・泌尿器科

FAX 082 (503) 1010

記念寿

TEL 082 (294) 8400

FAX 082 (294) 8420

合庁(合同庁舎診療所)

TEL 082 (221) 9411

FAX 082 (223) 6204

歯科診療所

TEL 082 (294) 7858

## 外来診療担当表

平成30年11月1日より、下記のとおり診療いたします。赤字が変更箇所です。

診療科	受付時間	区 分	月	火	水	木	金	土
内科	8:30~11:00	一 診	赤 木	阿座上	赤 木	赤 木	城 戸	当番医
		二 診	江 口	今 川	城 戸	江 口	今 川	
		三 診	木村(茂)	山 田	木村(茂)	阿座上	山 田	
総合診療科	8:30~11:00	四 診		横 崎		石田(亮)		休 診
外科	8:30~11:00	一 診	宮 本	横 山	坂 下	宮 本	坂 下	当番医
		二 診	橋 本	小 林	橋 本	横 山	小 林	
		三 診	角 舎	二 宮		二 宮	豊 田	
		四 診					木村(ま)	
	13:00~14:30		宮 本	小 林	坂 下	宮 本	坂 下	
肛門外科	8:30~11:00			石田(裕)	石田(裕)		手 術	休 診
	13:00~14:30		石田(裕)	手 術	石田(裕)		石田(裕)	
婦人科	8:30~11:00	一 診	横 田	横 田	横 田	横 田	横 田	休 診
小児科	8:30~11:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	休 診
	13:00~13:30	健診・予防接種	岸	岸	岸	岸	岸	
	14:30~16:00	一般診療	岸	岸	岸	岸	岸	
耳鼻咽喉科	8:30~11:00	一 診	森	森	森	森	森	休 診
	13:00~14:30		森		手 術	森	特殊検査	
皮膚科	8:30~11:00		松 尾				大 塚	
泌尿器科	9:00~11:00			井 上				林
眼科	8:30~11:00	一 診	金 本	金 本	金 本	金 本	青 木	休 診
		二 診		藤 東		藤 東		
		午後(予約のみ)	手 術	検 査	手 術	検 査		
広島記念診療所 歯 科	8:30~11:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	電話番号 294-7858
	13:00~16:00		山 田	山 田	山 田	山 田	山 田	
ストーマ外来	8:30~11:00			森 本	森 本	山本(由)	山本(由)	

土曜日は内科一診、外科一診のみ診察しております。

\* 歯科を除く各診療科の再診受付は8:00よりおこなっております。

部分は女性医師です。

\* 8月1日は開院記念日のため、休診になりますのでご了承ください。

## 広島記念病院案内図



### 交通のご案内

JR 広島駅より市内電車宮島行き・己斐行・江波行にて、  
本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分  
広島バス商工センター行き・祇園大橋行きにて  
本川町電停下車、南へ100メートル徒歩1分  
広島駅前よりタクシーで約10分

### 駐車場

立体駐車場62台

身障者専用駐車場3台

詳細は病院ホームページをご覧ください